2019年9月期決算説明会

2019年11月19日 富士製薬工業株式会社 (4554/東証1部)

FujiPharma

本日の内容

- 2019年9月期連結決算概要
- 2020年9月期連結業績予想
- 経営基本方針と主な戦略



■ 2019年9月期連結決算概要

経営企画部長 佐藤 武志



2019年9月期連結決算概要

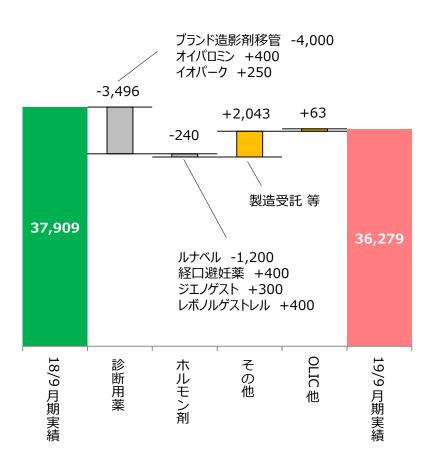
- ●売上高:ブランド造影剤移管、ルナベルAG発売の影響により-1,630百万円(前期比-4.3%)
- ●営業利益:販売製品構成で粗利率改善するも、研究開発費増加等により-218百万円(前期比-5.0%)
- 当期純利益:OLICへの造影剤製造移管に伴う富山工場固定資産減損等により-410百万円(前期比-12.2%)

(百万円)	18/9月期 通期	19/9月期 通期	前期 増減額	l比 増減率	19/9月期 予想	予想比 増減額
売上高	37,909	36,279	△ 1,630	-4.3%	36,815	△ 536
売上総利益	15,950	15,796	△ 154	-1.0%	-	-
粗利益率	42.1%	43.5%			_	-
販売管理費	11,559	11,622	63	0.5%	-	-
販売管理費率	30.5%	32.0%			-	-
営業利益	4,391	4,173	△ 218	-5.0%	4,535	△ 362
営業利益率	11.6%	11.5%			12.3%	
経常利益	4,472	4,169	△ 303	-6.8%	4,506	△ 337
経常利益率	11.8%	11.5%			12.2%	
親会社株主に帰属する当期純利益	3,372	2,962	△ 410	-12.2%	3,396	△ 434
当期純利益率	8.9%	8.2%			9.2%	
ROE	9.9%	7.9%				
1株当たり当期純利益	112.68	97.04	△ 15.64	-13.9%		
設備投資額	1,109	1,965	856	77.2%		
減価償却費(設備リース費含む)	2,060	1,934	△ 126	-6.1%		
研究開発費	1,760	2,052	292	16.6%		
研究開発費率	4.6%	5.7%				

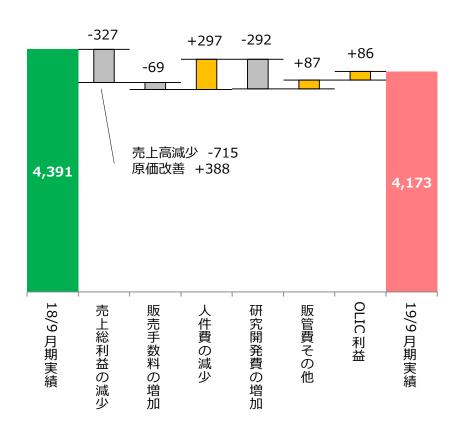


2019年9月期連結決算概要

売上高(単位:百万円)



営業利益(単位:百万円)





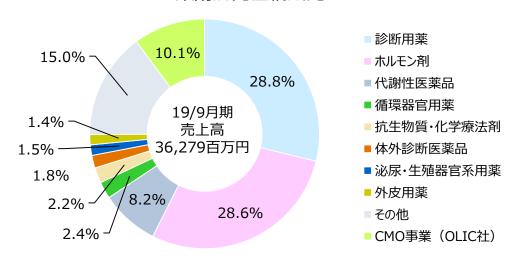
※OLIC: 当社子会社で、タイに本社・工場を所有するCMO企業

薬効別売上高

(百万円)	15/9月期	16/9月期	17/9月期	18/9月期	19/9月期	前期	比 増減率
	11,123	13,808	13,473	14,323	10,827	△ 3,496	-24.4%
ホルモン剤	10,071	9,709	10,275	10,981	10,741	_	-2.2%
代謝性医薬品	2,893	2,706	2,828	2,882	3,074	192	6.7%
循環器官用薬	937	1,008	945	925	891	△ 34	-3.7%
抗生物質·化学療法剤	874	812	874	801	820	19	2.4%
体外診断用医薬品	742	695	805	784	667	△ 117	-14.9%
泌尿·生殖器官系用薬	464	486	492	533	556	23	4.3%
外皮用薬	327	352	384	505	537	32	6.3%
その他	2,055	2,414	2,907	3,695	5,623	1,928	52.2%
CMO事業(OLIC社)	2,255	2,309	2,576	3,452	3,809	357	10.3%
合計	31,680	34,229	35,387	37,909	36,279	△ 1,630	-4.3%

※合計額は連結調整後の金額

薬効別売上構成比





主要製品売上高

製品名						前期比		
(百万円)	薬効分類	15/9月期	16/9月期	17/9月期	18/9月期	19/9月期	増減額	増減率
オイパロミン注	 診断用薬	6,500	7,029	6,879	6,769	7,192	423	6.2%
イオパーク注	診断用薬	1,968	2,133	2,162	2,010	2,287	277	13.8%
フィルグラスチムBS注シリンジ	代謝性医薬品	<u>1,344</u>	<u>1,481</u>	<u>1,671</u>	<u>1,721</u>	<u>1,974</u>	<u>253</u>	<u>14.7%</u>
ルナベル配合錠(LD/ULD)	ホルモン剤	<u>3,756</u>	<u>3,017</u>	<u>2,845</u>	<u>2,769</u>	<u>1,583</u>	<u>△ 1,186</u>	<u>-42.8%</u>
ジエノゲスト錠	ホルモン剤	-	-	307	828	1,136	308	37.2%
デキサート注射液	ホルモン剤	724	813	866	870	894	24	2.8%
HMG筋注用	ホルモン剤	939	917	891	880	811	△ 69	-7.8%
ウトロゲスタン腟用カプセル	ホルモン剤	-	<u>254</u>	<u>578</u>	<u>649</u>	<u>788</u>	<u>139</u>	21.4%
ファボワール錠	ホルモン剤	456	537	601	552	768	216	39.1%
オプチレイ注	<u>診断用薬</u>	<u>1,972</u>	<u>1,927</u>	<u>1,923</u>	<u>2,193</u>	<u>741</u>	<u>△ 1,452</u>	<u>-66.2%</u>
ラベルフィーユ錠	ホルモン剤	326	354	398	526	709	183	34.8%
フォリルモンP注	ホルモン剤	507	512	583	638	632	△ 6	-0.9%
リマプロストアルファデクス錠	代謝性医薬品	600	588	572	621	591	△ 30	-4.8%
アルプロスタジル注	循環器官用薬	550	593	536	534	532	△ 2	-0.4%
クロミッド錠	ホルモン剤	<u>473</u>	<u>457</u>	<u>474</u>	<u>480</u>	<u>451</u>	<u>△ 29</u>	<u>-6.0%</u>
上位15品目合語	†	20,120	20,620	21,294	22,047	21,097	△ 950	-4.3%
売上高に占める構成	成比	63.5%	60.2%	60.2%	58.2%	58.2%		
その他の製品		9,369	11,372	11,692	13,385	12,642	△ 743	-5.6%
OLIC社CMO事業(グループ間取引	除()	2,231	2,281	2,464	2,636	2,870	234	8.9%
合計		31,680	34,229	35,387	37,909	36,279	△ 1,630	-4.3%

急性期医療

女性医療

*下線製品は、当社でのブランド薬(ブランド薬・ブランドジェネリック(承継品)・バイオシミラー)

*合計額は連結調整後の金額



医療領域・剤形別売上高

医療領域別 (百万円)	15/9月期	16/9月期	17/9月期	18/9月期	19/9月期	前期 増減額	比 増減率
急性期医療	17,082	19,997	20,264	21,895	19,340	△ 2,555	-11.7%
女性医療	9,943	9,582	10,212	10,802	10,756	△ 46	-0.4%
その他	2,463	2,413	2,509	2,734	3,643	909	33.2%
CMO事業(OLIC社)	2,255	2,309	2,576	3,452	3,809	357	10.3%
合計	31,680	34,229	35,387	37,909	36,279	△ 1,630	-4.3%

※合計額は連結調整後の金額

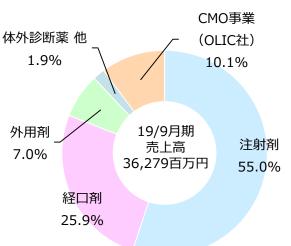
(OLIC社) 10.1% その他 9.7% 19/9月期 売上高 36,279百万円 急性期医療 51.5%

医療領域別売上高構成比

CMO事業

剤形別売上高構成比

28.7%



剤形別	15/9月期	16/9月期 :	17/9月期	明 18/9月期	10/0日期	前期	比	
(百万円)	13/9月朔	10/9月朔	1//3/月朔	10/9月朔	19/9月期	増減額	増減率	1
注射剤	18,596	21,452	21,463	23,260	20,665	△ 2,595	-11.2%	
経口剤	8,663	8,020	8,547	8,937	9,729	792	8.9%	
外用剤	1,477	1,818	2,165	2,441	2,636	195	8.0%	
体外診断薬 他	752	701	811	793	709	△ 84	-10.6%	
CMO事業(OLIC社)	2,255	2,309	2,576	3,452	3,809	357	10.3%	
合計	31,680	34,229	35,387	37,909	36,279	△ 1,630	-4.3%	

※合計額は連結調整後の金額



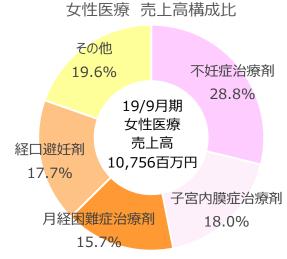
急性期医療•女性医療売上高

15/0日期	16/0日期	17/0日期	19/0日期	10/0日期	前期	比
13/3/7#0	10/3/17/7	1//3/口州	10/ 3/口州	エフ/フ/フ州	増減額	増減率
10,788	13,491	13,193	14,062	11,852	△ 2,210	-15.7%
448	508	862	1,166	988	△ 178	-15.3%
1,344	1,481	1,671	1,721	1,974	253	14.7%
4,500	4,516	4,537	4,945	4,524	△ 421	-8.5%
17,082	19,997	20,264	21,895	19,340	△ 2,555	-11.7%
	448 1,344 4,500	10,788 13,491 448 508 1,344 1,481 4,500 4,516	10,788 13,491 13,193 448 508 862 1,344 1,481 1,671 4,500 4,516 4,537	10,788 13,491 13,193 14,062 448 508 862 1,166 1,344 1,481 1,671 1,721 4,500 4,516 4,537 4,945	10,788 13,491 13,193 14,062 11,852 448 508 862 1,166 988 1,344 1,481 1,671 1,721 1,974 4,500 4,516 4,537 4,945 4,524	10,788 13,491 13,193 14,062 11,852 △ 2,210 448 508 862 1,166 988 △ 178 1,344 1,481 1,671 1,721 1,974 253 4,500 4,516 4,537 4,945 4,524 △ 421

※BS:バイオシミラー

急性期	朋医療	売上高構成	
その他 23.4%			
BS 10.2% 抗が <mark>ん剤</mark> 5.1%	19/9 急性期 売」 19,340	明医療 -高	造影剤 61.3%

女性医療	15/9月期	16/9月期	17/9月期	18/9月期	19/9月期	前期	
(百万円)	13/3/7#/	10/3/17/7	1//3/□#/	10/ 5/77 光7	エフ/フ/フ州の	増減額	増減率
不妊症治療剤	2,202	2,467	2,865	3,021	3,100	79	2.6%
子宮内膜症治療剤	687	725	1,111	1,554	1,940	386	24.8%
月経困難症治療剤	3,756	3,354	3,139	3,043	1,694	△ 1,349	-44.3%
経口避妊剤	782	892	1,000	1,079	1,909	830	76.9%
その他	2,515	2,142	2,095	2,103	2,110	7	0.3%
合計	9,943	9,582	10,212	10,802	10,756	△ 46	-0.4%





2019年9月期連結貸借対照表概要

	18/9月期	19/9月期	前期	月比	
(百万円)	期末	期末	増減額	増減率	
資産の部					
流動資産	34,927	33,919	△ 1,008	-2.9%	
現金及び預金	6,251	8,494	2,243	35.9%	
売上債権	16,903	12,944	△ 3,959	-23.4%	
たな卸資産	11,285	10,712	△ 573	-5.1%	
その他	486	1,767	1,281	263.6%	
固定資産	18,189	26,817	8,628	47.4%	製品販売権等取得
有形固定資産	11,700	11,718	18	0.2%	
無形固定資産	2,220	3,300	1,080	48.6%	
投資その他の資産	4,269	11,798	7,529	176.4%	
資産合計	53,117	60,737	7,620	14.3%	Alvotech HD社及び
負債の部					Lotus社株式取得
流動負債	11,546	12,012	466	4.0%	
仕入債務	6,746	4,813	△ 1,933	-28.7%	
その他	4,799	7,198	2,399	50.0%	Alvotech HD社出資等を
固定負債	6,220	9,360	3,140	50.5%	目的とした銀行借入
負債合計	17,767	21,373	3,606	20.3%	
純資産の部					
株主資本	34,438	38,804	4,366	12.7%	
資本金	3,799	3,799	0	0.0%	
資本剰余金	5,023	5,841	818	16.3%	Lotus社宛割当
利益剰余金	27,119	29,243	2,124	7.8%	
自己株式	△ 1,504	△ 78	1,426	-94.8%	
その他の包括利益累計額	909	556	△ 353	-38.8%	
純資産合計	35,350	39,363	4,013	11.4%	
負債純資産合計	53,117	60,737	7,620	14.3%	



2019年9月期連結キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)	18/9月期	19/9月期	前其 増減額	別比 増減率		
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,773	7,035	3,262	86.5%		
(主な内訳)	2,	- 7	-,			
税金等調整前当期純利益	4,472	3,961	△ 511	-11.4%		
減価償却費	1,976	1,850	△ 126	-6.4%		
のれん償却額	275	279	4	1.5%		
売上債権の増減額(△は増加)	△ 1,731	3,965	5,696	-		
たな卸資産の増減額(△は増加)	235	581	346	147.2%		
仕入債務の増減額 (△は減少)	994	△ 1,937	△ 2,931	-294.9%		
法人税等の支払額	△ 1,797	△ 957	840	-46.7%		Alvotech HD社及び
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,073	△ 12,024	△ 10,951	1020.6%		Lotus社株式取得
(主な内訳)						
投資有価証券の取得による支出	_	△ 7,786	△ 7,786	- /		
有形固定資産の取得による支出	△ 1 , 446	△ 1,701	△ 255	17.6%		製品販売権等取得
有形固定資産の売却による収入	1,283	4	△ 1,279	-99.7%		
無形固定資産の取得による支出	△ 184	△ 1,583	△ 1,399	760.3%	/	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,001	7,265	9,266	-		Lotus社宛割当
(主な内訳)						
自己株式の売却による収入	-	2,225	2,225	-		
自己株式の取得による支出	△ 40	0	40	-		
長期借入れによる収入	-	7,000	7,000	-	\	Alvatada IID社川次年t
長期借入金の返済による支出	△ 653	△ 630	23	-3.5%		Alvotech HD社出資等を 目的とした銀行借入
配当金の支払額	△ 794	△ 839	△ 45	5.7%		口可是自己的人
リース債務の返済による支出	△ 513	△ 490	23	-4.5%		
現金及び現金同等物の期首残高	5,503	6,251	748	13.6%		
現金及び現金同等物の期末残高	6,251	8,494	2,243	35.9%		
フリー・キャッシュ・フロー	2,699	△ 4,989	△ 7,688	-284.8%		



■ 2020年9月期連結業績予想

経営企画部長 佐藤 武志



2020年9月期連結業績予想

●売上高:年2回の薬価改定及びブランド造影剤移管の影響により-2,449百万円(前期比-6.8%)

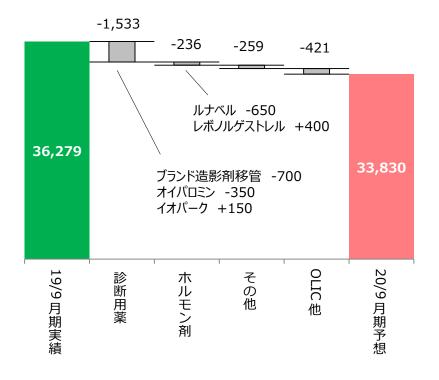
●営業利益:上記影響及び研究開発費の増加により-1,602百万円(前期比-38.4%)

(百万円)	19/9月期	20/9月期	前期比		
(日万円)	実績	予想	増減額	増減率	
売上高	36,279	33,830	△ 2,449	-6.8%	
営業利益	4,173	2,571	△ 1,602	-38.4%	
営業利益率	11.5%	7.6%	-	_	
経常利益	4,169	2,501	△ 1,668	-40.0%	
経常利益率	11.5%	7.4%	-	-	
親会社株主に帰属する当期純利益	2,962	1,664	△ 1,298	-43.8%	
当期純利益率	8.2%	4.9%	-	-	
設備投資額	1,965	1,907	△ 58	-3.0%	
減価償却費(設備リース費含む)	1,934	1,891	△ 43	-2.2%	
研究開発費	2,052	2,879	827	40.3%	
研究開発費率	5.7%	8.5%	-	-	

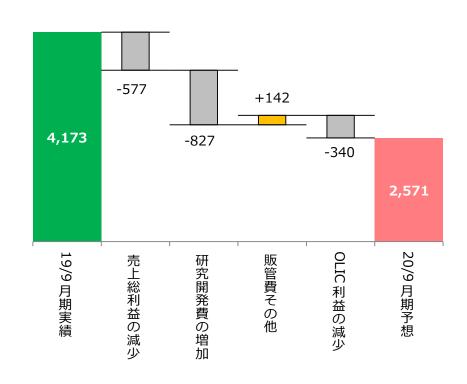


2020年9月期連結業績予想

売上高(単位:百万円)



営業利益(単位:百万円)





薬効別・医療領域別売上高予想

(-	19/9月期	20/9月期	前年同期比			
(百万円)	実績	予想	増減額	増減率		
診断用薬	10,827	9,294	△ 1,533	-14.2%		
ホルモン剤	10,741	10,505	△ 236	-2.2%		
代謝性医薬品	3,074	2,804	△ 270	-8.8%		
循環器官用薬	891	807	△ 84	-9.4%		
抗生物質·化学療法剤	820	866	46	5.6%		
体外診断用医薬品	667	700	33	4.9%		
泌尿·生殖器官系用薬	556	524	△ 32	-5.8%		
外皮用薬	537	489	△ 48	-8.9%		
その他	5,623	5,719	96	1.7%		
CMO事業(OLIC社)	3,809	3,219	△ 590	-15.5%		
合計	36,279	33,830	△ 2,449	-6.8%		

※合計額は連結調整後の金額

(百万円)	19/9月期 実績	20/9月期 予想	前年同 増減額	同期比 増減率	
急性期医療	19,340	17,166	△ 2,174	-11.2%	
女性医療	10,756	10,680	△ 76	-0.7%	
その他	3,643	3,864	221	6.1%	
CMO事業(OLIC社)	3,809	3,219	△ 590	-15.5%	
合計	36,279	33,830	△ 2,449	-6.8%	

※合計額は連結調整後の金額



主要製品売上高予想

製品名	花 幼八紫	19/9月期	20/9月期	前期比	
(百万円)	薬効分類	実績	予想	増減額	増減率
オイパロミン注	診断用薬	7,192	6,849	△ 343	-4.8%
イオパーク注	診断用薬	2,287	2,444	157	6.9%
フィルグラスチムBS注	代謝性医薬品	<u>1,974</u>	<u>1,805</u>	<u>△ 169</u>	<u>-8.6%</u>
ジエノゲスト錠	ホルモン剤	1,136	1,121	△ 15	-1.3%
ルナベル配合錠(LD/ULD)	ホルモン剤	<u>1,583</u>	<u>933</u>	<u> </u>	<u>-41.1%</u>
デキサート注射液	ホルモン剤	894	875	△ 19	-2.1%
レボノルゲストレル錠	ホルモン剤	431	834	403	93.5%
ウトロゲスタン腟用カプセル	<u>ホルモン剤</u>	<u>788</u>	<u>803</u>	<u>15</u>	1.9%
ラベルフィーユ錠	ホルモン剤	709	769	60	8.5%
ファボワール錠	ホルモン剤	768	766	△ 2	-0.3%
HMG筋注用	ホルモン剤	811	703	△ 108	-13.3%
フォリルモンP注	ホルモン剤	632	607	△ 25	-4.0%
リマプロストアルファデクス錠	代謝性医薬品	591	559	△ 32	-5.4%
クロミッド錠	ホルモン剤	<u>451</u>	<u>456</u>	<u>5</u>	1.1%
アルプロスタジル注	循環器官用薬	532	446	△ 86	-16.2%
上位15品目合計		20,787	19,975	△ 812	-3.9%
売上高に占める構成	比	57.3%	59.0%		
その他の製品		12,952	11,736	△ 1,216	-9.4%
OLIC社CMO事業(グループ間取引除く)		2,870	2,627	△ 243	-8.5%
合計		36,279	33,830	△ 2,449	-6.8%

急性期医療

女性医療

^{*}合計額は連結調整後の金額



^{*}下線製品は、当社でのブランド薬(ブランド薬・ブランドジェネリック(承継品)・バイオシミラー)

■ 経営基本方針と主な戦略

社長 岩井 孝之



新たな経営基本方針

女性医療領域の主な新製品の状況

女性医療領域の主な新薬開発パイプライン

抗体薬バイオシミラー取組状況

成長戦略実行に向けた取組



2030年に向けた成長戦略

	カテゴリー × モダリティ	富山からGlobal Marketへ	
女性医療	女性医療プラットフォームの構築	APACのCDMO+製販事業の展開	
女 压 区 凉	新薬·周辺領域強化、e-Promotion/Digitalへ		
>→ 白+女	画像診断薬の新事業モデルの構築	次世代製剤技術・投与デバイス事	
注射剤	Complex Generics、新モダリティの供給	業のGlobalな展開	
ホルモン剤	多品種・大量供給体制の構築	人財戦略	
	男性ホルモン、オンコロジー、ペプチドの強化	次世代経営幹部・グローバルリー	
次世代技術	次世代製剤技術・投与デバイス事業の立上	ダー育成プログラムの充実	
人 [2] (JX1/li)	Complex Generics·505(b)(2)へ参入		
抗体薬	抗体薬バイオシミラー国内トップシェアを獲得	戦略投資 400億円	
バイオシミラー	Alvotechとのアライアンスを推進		

2030年 ビジョン

- 世界中の女性のwell-beingの向上に貢献している
- **▼** 薬の富山からGlobal Marketに進出している
- ☑ 世界一幸せな会社と社会貢献が一体化している



女性医療領域の主な新製品の状況

- ✓ 女性医療領域の主な新製品は順調に推移
- ✓ 2019/9期売上合計50億円 → 2024/9期合計100億円を見込む

	製品名(一般名)	適応症	剤形/特許	状況	
主要製品	<u>レボノルゲストレル(同)*</u>	緊急避妊	経口剤 製剤特許出願中	数量シェア80%超 ** 市場規模約2倍に成長	
	ファボワール (エチニルエストラジオール/ デソゲストレル)*			国内経口避妊薬市場	
	ラベルフィーユ (エチニルエストラジオール/ レボノルゲストレル)*	避妊	経口剤	メーカー別数量シェア1位 **	
	ウトロゲスタン (プロゲステロン)*	生殖補助医療に おける黄体補充	腟用カプセル	9月単月GP市場シェア1位 **	
	ジエノゲスト(同)	子宮内膜症	経口剤	市場規模約2倍に成長	
	ル・エストロジェル (エストラジオール)	更年期障害	ゲル剤	年間成長率20% ㈱資生堂より承継予定	
ほか	ガバペン(ガバペンチン)	てんかん患者の 部分発作	経口剤	ファイザー(株)より承継	



下線:2019/9期上市/* 薬価未収載品/** 自社調査

女性医療領域の主な新薬開発パイプライン

- ✓ 女性医療領域の新薬は、2022/9期以降に順次上市予定
- ✓ 新薬の上市により、女性医療領域の売上高を2024/9期目途に約2倍に

開発コード(一般名)	地域	予定適応症	開発段階	備考
FSN-011-01 (プロゲステロン)	日本	更年期障害	PhaseⅢ	Besins Healthcare社から導入
FSN-013 (エステトロール/ ドロスピレノン)	日本	月経困難症	Phase II 試験終了	Mithra社から導入 用途特許取得(~2037年)
FSN-013 (エステトロール/ ドロスピレノン)	ASEAN	避妊	欧米 申請準備中	同上
FSN-014 (エステトロール)	日本	更年期障害	Phase I	同上
FSN-014 (エステトロール)	ASEAN	更年期障害	欧米 PhaseⅢ開始	同上



- ✓ 2018年11月、日本におけるバイオシミラーの 商業化に関する独占的パートナーシップにつき Alvotech hf.社と合意
- ✓ 自己免疫疾患、悪性腫瘍性疾患等に対する治療薬7品目(国内市場規模合計 2,500億円)について協議を開始、うち1品目について合意済
- ✓ Alvotechのグローバルデータを基に国内申請 2023/9期から順次日本国内にて上市
- ✓ 自社販売又は他社との販売提携にて、販売 額300億円を目指す

Alvotechトピックス

- ・ 独STADA社とバイオシミラー7 品目の欧州等での独占販売権 につき合意(2019年11月)
- UAE Yas Holding社とバイオ シミラー3品目のMENA地域で の独占的パートナーシップにつき 合意(2019年11月)
- 印Cipla社とバイオシミラー1品 目の一部新興市場での独占的 パートナーシップにつき合意 (2019年8月)

【日本国内における商業化スキーム】

開発製造承認取得販売







成長戦略実行に向けた取組

製品戦略 機能強化

- ✓ 製品ポートフォリオの拡充、戦略的な選択と集中を包括的 に手掛ける専門チームを強化
- ✓ 各部門のスペシャリストを配置

M&A推進強化

- ✓ 経営戦略立案・遂行、資本業務提携を含むM&Aの遂行 等を手掛ける経営企画部を独立
- ✓ M&A専門チームを組成

戦略投資

✓ 経営基本方針に基づく成長戦略遂行のため、 400億円規模の戦略投資を想定



お問い合わせ先

本資料に記載の業績予想及び将来の予想等に関する記述は、資料作成時点で入手した情報に基づき弊社にて判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。 予告なしに内容が変更または廃止される場合がございますので、予めご了承ください。 また、本資料に含まれている医薬品(開発中のものを含む)に関する情報は、宣伝広告、医学的アドバイスを目的としているものではありません。

富士製薬工業株式会社

経営企画部

Phone: 03-3556-3344

Fax : 03-3556-4455

E-Mail: fsk_ir@fujipharma.jp

URL : https://www.fujipharma.jp/

